

**県立こころの医療センター事業会計**  
 令和2年度和歌山県立こころの医療センター事業会計補正予算実施計画  
 資本的収入及び支出  
 収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1資本的収入			千円 387,883	千円 5,551	千円 393,434	
	1 企業債		34,600	4,600	39,200	
		1 企業債	34,600	4,600	39,200	
	3 国庫補助金		8,746	951	9,697	
		1 国庫補助金	8,746	951	9,697	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1資本的支出			千円 395,114	千円 5,551	千円 400,665	
	1 建設改良費		45,641	5,551	51,192	
		2 資産購入費	41,109	5,551	46,660	

## 令和2年度和歌山県立こころの医療センター事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

千円

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	188,973
減価償却費	165,628
貸倒引当金の増加	965
長期前受金戻入額	△14,300
支払利息	58,282
未収金の減少	1,488
貯蔵品の減少	1,184
未払金の増加	1,211
その他流動負債の減少	<u>△311</u>
小計	403,120
利息の支払額	<u>△58,282</u>

## 業務活動によるキャッシュ・フロー

344,838

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△79,451
国庫補助金等による収入	9,697
一般会計からの繰入金による収入	<u>2,229</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,525

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	39,200
企業債の償還による支出	△349,473

一時借入金による収入	90,000
一時借入金の償還による支出	△90,000
リース債務の返済による支出	<u>△2,274</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△312,547
資金増減額	△35,234
資金期首残高	<u>48,629</u>
資金期末残高	13,395

県立こころの医療センター事業会計  
債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払 義務発生（見込）額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	医 業 収 益
1 令和2年度給食業務委託	千円 270,402	—	千円 —	4年	千円 270,402	千円 270,402

## 令和2年度和歌山県立こころの医療センター事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

	千円	の	千円	千円
	資	産	部	
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			26,876	
ロ 建物	7,383,241			
建物減価償却累計額	<u>△4,759,982</u>		2,623,259	
ハ 構築物	619,345			
構築物減価償却累計額	<u>△374,813</u>		244,532	
ニ 器械備品	612,881			
器械備品減価償却累計額	<u>△426,059</u>		186,822	
ホ 車輜	8,886			
車輜減価償却累計額	<u>△5,384</u>		3,502	
ヘ リース資産	17,145			
リース資産減価償却累計額	<u>△10,896</u>		6,249	
建設仮勘定			<u>4,532</u>	
有形固定資産合計				3,095,772
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権			<u>135</u>	
無形固定資産合計				<u>135</u>
固定資産合計				3,095,907

2	流 動 資 産		
(1)	現 金 ・ 預 金	13,395	
(2)	未 収 金	238,846	
(3)	貸 倒 引 当 金	△14,921	
(4)	貯 蔵 品	<u>13,495</u>	
	流 動 資 産 合 計		<u>250,815</u>
	資 産 合 計		<u><u>3,346,722</u></u>
	負 債 の 部		
3	固 定 負 債		
(1)	企 業 債	3,187,496	
(2)	リ ー ス 債 務	<u>4,109</u>	
	固 定 負 債 合 計		<u>3,191,605</u>
4	流 動 負 債		
(1)	企 業 債	344,176	
(2)	リ ー ス 債 務	2,087	
(3)	未 払 金	64,776	
(4)	引 当 金	89,925	
(5)	そ の 他 流 動 負 債	<u>7,878</u>	
	流 動 負 債 合 計		<u>508,842</u>
5	繰 延 収 益		
(1)	長 期 前 受 金	842,935	
(2)	収 益 化 累 計 額	<u>△571,901</u>	
	繰 延 収 益 合 計		<u>271,034</u>

負債合計				<u>3,971,481</u>
6 資本金	資本の部			64,213
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		<u>2,500</u>		
資本剰余金合計			2,500	
(2) 利益剰余金				
イ 当年度未処理欠損金		<u>691,472</u>		
利益剰余金合計			<u>△691,472</u>	
剰余金合計				<u>△688,972</u>
資本合計				<u>△624,759</u>
負債資本合計				<u>3,346,722</u>

## 注 記

## I. 重要な会計方針に関する注記

## 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産（貯蔵品）は、最終仕入原価法による低価法によっている。

## 2 固定資産の減価償却の方法

## (1) 有形固定資産

## ・減価償却の方法

定額法による。

## ・主な耐用年数

建 物 39年

## 3 引当金の計上方法

## (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給は一般会計で負担するため、計上していない。

## (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

## (3) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

## 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込み方式によっている。

## II. 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

該当なし。



Ⅲ. 予定貸借対照表等に関する注記

- ・企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債については、一般会計が負担する。

Ⅳ. セグメント情報に関する注記

該当なし。

Ⅴ. 減損損失に関する注記

該当なし。

Ⅵ. リース契約により使用する固定資産に関する注記

- ・長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

短期リース債務 2,086,393円

長期リース債務 4,108,657円

Ⅶ. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

Ⅷ. その他の注記

該当なし。